



薬師堂(静岡県指定文化財)



浜名湖高野山
あらい薬師
浜名湖七福神

きょこうざん おうがじ

鏡光山 應賀寺

風浪騒ぐ闇夜の湖上 一条の光がこの岸に大師を導いた

鏡光山應賀寺は、神亀年間（七二四～七二九）聖武天皇の勅願寺として、行基菩薩により開基されました。くだつて弘仁年間（八二〇～八二四）弘法大師諸国巡錫の砌、浜名湖を渡らんとするに行路半ばにして強風来り、一舟波に煽られ闇の湖上を漂流、そのとき、遠く対岸とおぼしき辺りに一条の光芒輝くを認め、これを目ざし浜名湖西岸のこの地に無事漕ぎ着くことができました。この光こそ当山の御本尊薬師瑠璃光如来の光背でございます。

随喜された大師は寺の山号を光る鏡の山、鏡光山、寺号を喜びに応ずる寺すなわち應賀寺と名づけ、海上安全と息災安穩を祈願されたと古記は伝えます。

往古、当山は知行五百石余を受け、京の御室、嵯峨の両御所より叙位、任官の勅許を授かり、色衣の着用を許されました。その後、寺領はなお八十石余、この頃塔頭は西林坊、堯泉坊、杉本坊、聞持院、慶蔵坊、今蔵坊、山本坊、松之坊と八坊の多きを数え、慶長八年（一六〇三）徳川家康公より御朱印地を拝領しました。

星霜重ね、明治維新を迎えたころ当山は應賀寺と杉本坊を残すのみでありました。明治九年（一八七六）に杉本坊廃坊、現在の姿となりました。しかし大師ゆかりの霊場として法脈は却つて隆昌、開創より千三百年、大小堂宇に秘仏を祀り、経典、軸物、美術品、文書等、数多の古典文物を守りつつ、近郷善男善女の信を集め、今日に至ったものであります。



当山本尊
薬師瑠璃光如来

鎌倉時代中期作
木造・全高一四五cm
静岡県指定文化財



お薬師様大祭



お薬師様大祭



厄除け星祭



新年初護摩



お薬師様大祭



きゅうり封じ



お薬師様大祭



厄除け星祭

應賀寺の年中行事

■ 1月1日 新年初護摩

新しい年一年間の無病息災・開運厄除を祈願して、初日の出とともに護摩を焚きます。参集した一同でお屠蘇をいただき、新春を祝います。

■ 2月3日 厄除け星祭

皆様の本命星(生まれ星)と当年星(当り星)を祭り、当年の厄難消除と無病息災を、お一人またはご家族ごとに祈願致します。薬師堂での豆まきは、毎年多くの人々にぎわいます。

■ 3月彼岸中日 春季彼岸会

■ 4月21日 お大師参り

■ 7月8日 きゅうり封じ

皆様の悪因悪病をきゅうりに封じ込め、夏を無事健康で過ごせるようご祈禱する夏越しの大祓いです。夏負け・むし・悪因・眼病・病氣・ぼけ・交通災難等を封じます。

■ 8月15日 山門施餓鬼

■ 9月彼岸中日 秋季彼岸会

■ 11月3日 お薬師様大祭

古来多くの善男善女が眼病平癒その他の願を抱いて参拝される当山本尊薬師如来の、年に一度の御開帳です。眼病平癒をはじめ家内安全・身体健全・交通安全・病氣平癒・安産・商売繁昌の特別祈禱を致します。法会のほか模擬店、餅投げがあります。

■ 11月28日 地の神祭

地の神様は家宅安穩、家業繁栄、方災消除の徳を司る神様で、本地仏は不動明王です。毎年十一月二十五日から十二月十五日の間に地の神様の古札を納め新しいお札をお社へ祀ります。お札、御幣、清砂をお分けし、新しく祀るお社のお祓いを致します。

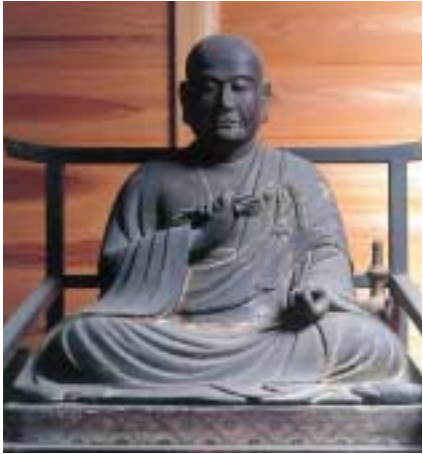
《月例行事》

■ 毎月8日 薬師如来縁日

息災祈禱(病氣平癒・家内安全)

■ 毎月28日 不動明王縁日

護摩祈禱(商売繁昌・交通安全)



弘法大師坐像(新居町指定文化財)



不動明王立像
(新居町指定文化財)



毘沙門天立像(静岡県指定文化財)



阿弥陀如来坐像(静岡県指定文化財)



薬師堂(静岡県指定文化財)



大般若波羅密多写経
永和2年(1376)写経・全600巻



団扇
(新居町指定文化財)



應賀寺宝物館

應賀寺の主な文物

■薬師堂

静岡県指定文化財 室町時代後期に造立され、江戸時代初期寛永永期に完成をみた。桁行五間・梁間五間の方形造。寄棟造・屋根は茅葺形銅板葺。柱は円柱、床下部は室町期の様式を残す手斧仕上げの十六角柱。

■薬師如来坐像

静岡県指定文化財 当山本尊。鎌倉時代中期。木造。全高一四五cm。額が広く、顔はやや面長、神秘的な表情を宿し、薬壺を執って坐る。

■阿弥陀如来坐像

静岡県指定文化財 平安時代後期。木造。全高一二三・二cm。ほぼ等身大で、頭部は群青彩、肉身部・衣部は金泥彩と漆箔仕上げ。平安期の穏やかな様式を示す。

■毘沙門天立像

静岡県指定文化財(胎内願文とも) 鎌倉時代中期。木造。胎内に納められていた願文に、橋本宿(新居町浜名)の長者妙相が文永七年(一二七〇)に造らせ寄進した由縁が記されている。軀の張りや面の刀技が作者の気迫を感じさせる。全高六七・八cm。

■不動明王立像

新居町指定文化財 室町時代初期。木造。

■弘法大師坐像

新居町指定文化財 桃山時代。木造。

■四天王立像

新居町指定文化財 鎌倉時代後期。木造。

■絹本着色文殊菩薩画像

新居町指定文化財 室町時代。

■絹本着色不動明王画像

新居町指定文化財 室町時代。

■紺紙銀界金泥写経

新居町指定文化財 建久二年(一一九一)。

■鰐口

新居町指定文化財 永享五年(一四二三)。

■織地三十三体観音像

新居町指定文化財 文政八年(一八二五)

■中啓扇

新居町指定文化財 鎌倉期。

■鯉仙人図

英一蝶画 江戸中期



浜名湖高野山 あらい薬師 浜名湖七福神

鏡光山應賀寺

静岡県浜名郡新居町中之郷68の1
 TEL・FAX 053(594)0196 〒431-0301
<http://www.ougaji.org>



- 應賀寺(恵比寿神)
- 大福寺(布袋尊)
- 摩訶耶寺(大黒尊天)
- 長楽寺(寿老尊天)
- 岩水寺(福祿寿尊天)
- 鴨江寺(弁財尊天)
- 遠州信貴山(毘沙門天)